

# 臨床実習感想文

実習施設：上溝整形外科リハビリクリニック

実習期間：平成 30 年 2 月 12 日～24 日

文京学院大学 保険医療技術学部 理学療法学科 2 年

K.N

この度は、約2週間に渡る臨床実習大変お世話になりました。初めての实習でとても緊張しましたが、その分様々なことを経験し学ぶことができました。

今回初めて症例を担当し、今まで学校で学んできたことで生かされたこと生かせなかったが明確になり自分自身の課題が分かりました。課題の一つとして問診では私が想定していたより上手く進まず聞きたい情報は返ってこないこともあり、質問の仕方を変え患者さんに伝わりやすいように工夫するのに苦戦しました。それにより時間も多くなり評価に使う時間が短くなってしまいうこともありました。臨床にでてからも問診はとても大事なことになるので今回の経験は私にはとても大きなものになりました。

また評価をする時に患者さんの診断名にとらわれて考えすぎてしまうところがあり、患者さんのディマンドを考えそれをかなえてあげるためには何が必要かを考えることが大切だと学びました。

2週間という短い期間でしたが先生方の実際に治療するところをたくさん見学し理学療法士が改めて素晴らしい職業であり、私も患者さんに喜んでもらえるような理学療法士になりたいと強く思いました。そのために今回の実習でまだまだ勉強が足りないということを実感したので、これから日々の学校生活より一層勉強を頑張りたいと思います。また、まだ実習がいくつも残っているので今回学んだことを生かしさらに自分自身の知識や経験につながるようにしたいです。

初めての实習で至らないことも多くあったと思いますが、先生方や患者さん達のおかげでとても勉強になりました。2週間本当にありがとうございました。